

スゴいぞ!
牛乳

組合だより

JA

おからく

2024

1

vol.259

令和6年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合

責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

☎(0868)26-1101



謹

賀

新

年

新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長
中国生乳販売農業協同組合連合会 会長

長 恒 泰 治



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、関係者の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、おからくの事業推進につきまして多大なご支援、ご協力をいただきました衷心より厚くお礼申し上げます。本年もさらなるご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年の社会情勢ですが、ロシアのウクライナ侵攻に終結が見えない中、新たに中東で紛争が始まりました。全世界が安心して暮らせる日を待ち望むところです。一方で、食料あるいは飼料の供給面で将来への不安感は止まらず、ガソリン等の燃料高騰が円安と相まって異常な高値が続いています。社会全体が混迷を極めている状況で、現在の酪農は

真に「令和の酪農危機」と言っても過言ではないと思います。

乳価交渉では、一昨年11月に10円の値上げ。また、昨年の8月は生産者としては不本意ながら10円の値上げで妥結しました。この相前後する時点から今日までも、電気料金、飼料に加え、すべての生産資材の高騰が続き、2回の乳価改定でも全く乳価の上昇がなかった感がない生産現場です。さらに酪農産業の頼みの綱である副産物収入の仔牛価格の大幅な下落は、ここ数年例を見ない底値であります。消費面では、幾度とない牛乳乳製品の小売価格の値上げが顕在化し、消費低迷へと移行しています。生産現場では、過去に例を見ない記録的な猛暑で、乳牛は大きなストレスを受け、生産量は大幅に減少しました。結果的には需給バランスは緩和の域を脱しきれない様相を呈しています。

全国的にも厳しい酪農情勢であり、多くの酪農者が後を絶たない状況で、次年度の乳価交渉の時期を迎え、中国生乳販連では11月に理事会、販売委員会を開催し、前回要求額の不足部分kg当たり10円の値上げ要求額を

決定しました。なお、東日本では様子見の状況と判断し、現段階で要求額は設定されておらず、全国指定団体が一枚岩となっていない。

農水省は、需給調整が系統内だけでは不公平感があり、系統外4社と中酪実務担当、学識経験者を交えて検討会を開き、協力を仰ぐべく要請しています。また、牛乳乳製品における適正価格に向けた環境整備推進ワーキンググループ会議が開催されました。参集メンバーは、生産者組織、流通業界、乳業、量販店、消費者団体、学経他で、立場の違う各人が窮状を訴え結論はでなかったものの継続審議となっています。

乳価交渉に国が介入し、抜本的な対策を講じないとさらなる酪農者が増え、牛乳乳製品の食料安全保障は保てず、再生産が不可能となることは、目にみえるものと思われます。国からの制度的支援があれば掛かり増し経費を乳業、消費者に求めることはなくなり、農家支援イコール消費者支援につながる好循環が生まれます。

また視点を変え、令和5年度末の2歳未満の未經産牛は前年比で北海道1・9万頭の減少。都府県0・9万頭の減少で、合計約3万頭弱の頭数減となり、近い将来必ず需給は緩和からひっ迫へ転ずる時代が来る

と思います。今も乳用種の受精は少なく、しばらくは続くと思われます。

おからくの状況は、搾乳農家数が156戸へと減少する中、猛暑の煽りを受け、生乳生産量は計画乳量をやっとオーバーレベルの予想となっています。生産者団体といえども消費拡大、牛乳乳製品の普及啓発活動も大切な事業で、県酪農乳業協会を介して「絵画コンクール」「牛乳料理コンクール」「おかやまミルクフェア」を開催しました。今年のミルクフェアは会場を岡山ドーム前の芝生広場に移し、乳業メーカーの協力を得ながら約2万人の来場者を見、大盛会でありました。

一方、生産者現場は現況調査の中で年度末での分娩牛不足がうかがえ、事業予算1千万円の緊急導入事業を実施しました。

今置かれている酪農情勢は非常に厳しい中にありますが、『抜けないトンネルはない』『止まない雨はない』と思い、今しばらくご辛抱をお願いいたします。今後とも課題一つずつを解決することを約束し、役職員一丸となって取り組んでまいります。組合員の皆様、関係者の皆様、本年も引き続き、ご理解ご協力をお願い申し上げます。皆様方のさらなるご発展、ご健勝を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 隈部 洋



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員・役職員の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊会事業に特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、ポストコロナの下で経済活動の回復が進展する一方、欧米における金融引き締めや中国経済の不確実性、ロシアによるウクライナ侵攻に加え、イスラエル・パレスチナ問題など、国際情勢が一段と不透明になっており、世界経済の減速が懸念されます。

乳価は一昨年に続き値上がりしたものの、円安の進行による生産資材等の高騰は酪農経営を圧迫し、生乳需給緩和による生産抑制等の影響により乳用牛への黒毛和種交配率が上昇しており、今後、生乳生産量の低下及び将来の生乳生産基盤を維持できるのか危惧しているところであります。

このような中、本年4月から私ども全酪連の第十三次中期事業計画が始まります。今般の酪農経営環境や社会環境の変化を踏まえ、酪農乳業が直面するさまざまな課題に柔軟に対応するとともに、より一層、酪農

生産者・会員の皆様の負託に応えるべく、弊会の収支構造の改善にも力点を置いた基本方針としております。引き続き酪農生産者の皆様に寄り添い、会員の皆様のご協力を賜りながら、日本国民の食料生産の役割を担い、生乳を安定的に供給し続けるため、持続的な酪農生産基盤の構築に尽力する所存であります。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご発展を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

岡山県農林水産部畜産課

課長 森 分 哲 彦



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は、本県畜産行政

に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、県の畜産共進会やミルクフェアなどのさまざまなイベントが従来通り開催できた一年でしたが、海外情勢や円安による飼料等の価格高騰など、畜産情勢は厳しい状況が続いた一年でもありました。

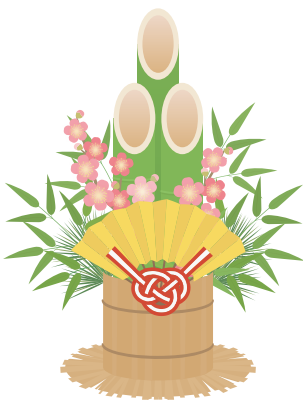
こうした中、県では畜産経営維持

のため、配合飼料に係る緊急対策や酪農経営に対する負担軽減措置を実施しました。一方、持続的な畜産経営を見据え、輸入飼料に頼らない国産粗飼料の基盤強化及び耕畜連携による稲WCSや青刈りトウモロコシの活用など県産飼料の利用拡大を推進しているところでございます。

物価高騰、担い手の減少さらに牛乳・乳製品の需要の減退など、酪農経営を取り巻く環境は依然不透明であり、岡山県の酪農を盛り上げるとともに、消費拡大についても取り組んでいきたいと考えておりますの

で、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、おかやま酪農業協同組合員の皆様にとってより良い年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

酪友運送株式会社

代表取締役 濱 田 浩 平



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は弊社の運送業務に格別のご理解ご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

今年は、物流・運送業界の「2024年問題」、いわゆる働き方改革法案が、4月1日より施行されます。

近年の物流増加とドライバー不足により、これまでトラックドライバーの長時間労働が常態化した課題を抱えていましたが、この法律により時間外労働の制限が強化され、ドライ

バーの労働環境の改善をはかる目的と長時間労働による疲労からくる重大事故の発生の抑制が挙げられます。

弊社としても法律に対応した運行が求められるため、社内での改革を進めてまいります。弊社の努力だけでは解決しない問題も多々あります。

その一つに集送乳、飼料の荷積み待ち時間と荷下ろし待ち時間です。これが少しでも解決できれば、かなりの労働時間の短縮が可能になります。

これらの待機時間問題は、自社努

新しい年を迎えるにあたり

オカラクミート株式会社

代表取締役 岡 本 誠



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの5類引

き下げにより、従来の生活様式が戻ってくるという喜ばしい年となった反面、インボイス制度など新しい生活様式への対応を余儀なくされ、生業を維持することはとても大変であるということをしつかりと学ばせていただきました。また、連日メ

ディアを騒がせた中古車販売店の話題など、コンプライアンスや道德観について真剣に考える年となりました。インフレ、人手不足、そして複

雑化し横文字ばかりの社会。今こそチャンスと捉えて日々の業務改善に取り組みしました。具体例として昨年6月にはインボイス制度対応に加え電子帳票保存法対応を行いました。今後のDX化の波に飲み込まれないよう、積極的に事務処理の電子化を推進しています。

改善を叫べば全てを変えて良いという風潮には疑問も感じます。人と人が顔を合わせてつながる大切さ。温故知新という言葉通り、組合の歴史や皆様の経験から学び、新しいことに取り組む姿勢。これらを常に肝に銘じながら成長します。

力で改善できない問題でありまして、組合員、乳業・飼料メーカーさんのご理解とご協力がないと解決ができません。少しなりともスムーズな運行ができる状態となればと思っております。

結びにおかやま酪農業協同組合の皆様方、関連企業様のますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



さまざまな場面で皆様より叱咤激励を賜り、支えていただきましたことを心より感謝申し上げます。本年も地域の畜産の発展に寄与することを使命として職員一丸となり業務に邁進しますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役 柿 本 平 三



新年明けましておめでとうございます。
おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様、関係各位の皆様には令和6年の新年ご挨拶を申し上げます。

旧年中は西日本興農株式会社に格

別のご愛顧ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

我々の生活環境においては、昨年来からの為替の大幅な円安があり、消費者物価の高騰等で生活するにあたって大変な困窮を強いられています。雑貨・食料品等の値上げラッシュで、回りを見渡しても値下げのあるものは何一つないのが現状です。

畜産業界においても飼料、資材、燃料等すべて値上がりで経営は一段

と厳しいものになっております。生産者の方々におかれましても厳しい経営環境での日々は大変なものと推察いたします。

コロナウイルスが流行してからはや5年目となりますが、国内観光産業も回復にはもう少しの時間がかかりそうです。

経済がうまく循環して、畜産業界に今年こそ明るい兆しが見えることを期待したいものです

終わりに、皆様が今年一年もご健勝であられることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

株式会社きびり酪農運輸

代表取締役 笹 野 英 明



旧年中は弊社の運送業務につきましては格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内ではコロナ感染から4年目が経過した5月8日に2類から5類へ移行して制限が解除され、次第に経済活動が回復してまいりました。

一方で円安が進行し、一時152円台と30年ぶりの円安水準になるなど輸入物品、生活物資は値上げに次ぐ値上げが続きしました。飼料、諸資

材、原油の高騰は酪農家の皆様、我々運送業者へも多大な暗い影を落としています。

また国外では、世界各地で紛争が勃発し、ロシアが侵攻したウクライナ、パレスチナのハマスとイスラエル、他にもアフガニスタン、ミャンマーなど紛争終結に至っていません。むしろ拡大・拡散する様相を呈しています。

そして地球規模での温暖化は、ますます進行しています。昨年は平均気温が観測史上最高を記録し、危機感を抱き沸騰化と表現を強める大変憂慮した状況にあります。海水温度の上昇は魚の生態系に大きな変化をもたらしています。当然、動植物の

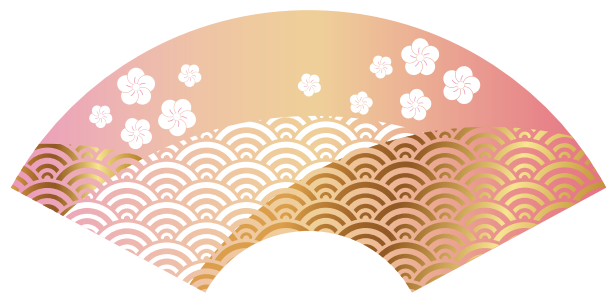
生態系にも乳牛の飼養環境にも影響を与えています。

このような情勢であるため新年の辰年における期待は大きく、景気の回復と紛争の鎮静化と終結、そして気象の安定が何よりも望むことです。

弊社においても山積する課題を一つ一つ解決しながら地道に努力を続けてまいります。

最後になりますが、皆様方がご健勝で心機一転・飛躍・向上の一年となりますように衷心よりお祈り申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうござい
ます。
おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役職員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。



新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟

委員長 三宅 穰 次



新年明けましておめでとうございます。

昨年はコロナも5類に移行、8月からは乳価も10円上がり、やっと灯りが見えてきたかとの想いもつかの間…。子牛価格の下落と150円という円安で、曇天続きでした。

とは言うものの、国や県、各市町村の支援のおかげでなんとか乗り切れたのではないかと思います。

しかし、状況が改善されたわけではなく、今年こそ、我々の仲間を減らさないよう、政治連盟としてできることはすべてやるつもりです。

農水省も財務省には及び腰で、1頭いくらという助成金は無理だと配合飼料の異常補てんも昨年で終わりと、ダメダメと思いきや、それなりに我々に使いやすい事業を提案して

くれております。詳しくはおからくにお問い合わせください。

今年の私の政治連盟活動の柱は2つです。出口対策に重点をおき、

1. 牛乳の消費拡大と少子化対策。

保育園、学童保育、高校での牛乳提供

2. 牛乳の取引基準の見直し。脂肪分を3.5%から3.3%に引き下げる。

2の項目は、政治連盟のやることかと言われたら否定はできません。

しかし、全国の生産者の声としてまとめることはできると思います。

昨年11月の中央委員会後の九州ブロックとの懇親会で意見はまとまり

ました。乳価値上げが無理なら、生産コストを下げる方向に向かうことを国の助言をもらいながら、時間がかかると思いますが、やり遂げていくつもりです。

『明けない夜はありません。』

長恒組合長の言葉を借りて、今年1年を乗り切りましょう。



舞立議員(左から3人目)への要請

飛龍の如く!!

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本 真 五



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年中はひとかたならぬご理解、ご協力を賜り心からお礼申し上げます。

昨年の春には4年ぶりに「おかやまB&Wシヨウ」と「中国地区B&Wシヨウ」の開催まで漕ぎ着けました。

が、低迷する酪農業界の中で出品頭数は大きく減少してしまいました。それでも4年の間に改良は停まることなく進化を遂げ、乳用強健性に富んだハイレベルな牛たちが出揃いました。

御殿場市で開かれた「全日本B&Wシヨウ」に10頭の代表牛

を出品し、2歳シニアクラスでチャンピオンを獲得。未經産ミドルクラスで酪農大が優秀学校賞に選ば

れる等、好成績を上げました。また、秋には岡山県畜産共進会が開催

され、多くの一般来場者や関係者が訪れ、盛況な1日となりました。

農家の減少、後継者不足、高齢化等により地区共進会は姿を消しつつあります。年一回の地区共進会は酪

農家が集い、語り合える場で「酪農の祭典」でもあると思います。消滅させないよう思考を凝らしたイベント企画等を組合や運営委員の皆様

お願いいたします。

我々同志会は、令和7年開催予定の北海道全共を直近の目標とし、会員相互の情報交換や研修会、ゲノムを活用した交配プログラム等、さまざまな活動を通じ、知識や情報の共有を図り、能力を最大限活かせる飼養管理技術の向上を目指しながら地域の農業振興に寄与してまいります。

末筆となりましたが、健康に留意され、皆様と共に酪農業界の明るい未来を実現できることを願っております。

新年のご挨拶

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 佐賀 勲



明けましておめでとうございます。
元気で新しい年を迎えられたこと
と思います。
関係機関、組合員の皆様にはヘル
パー事業につきまして、日頃よりご

理解とご協力をいただきありがとうございます。
ヘルパー事業は、酪農を営んでい
くうえで大切なことと思っていま
す。規模拡大、従事者の高齢化、技
術の高度化など、酪農の状況の中
ゆとりある経営をするためには、必
要なことと考えています。その中
で、ヘルパー職員の皆様も技術の習
得、作業効率化など日々努力して
れています。

ヘルパー事業の本来の目的である
「日常の生活をゆとりある内容にし
たい」との思いがあります。仕事、
仕事に追われるのではなく、心のゆ
とりと、時間のゆとりが持てる日常
を作っていただきたいと思っています。
最後に、ヘルパー事業により「ゆ
とりの生活」を送れるように頑張っ
ていきたいと思います。

新年のご挨拶

おかやま酪農協同組合女性部

委員長 小倉 越子



新年明けましておめでとうございます。
女性部活動につきまして、ご理解
ご協力いただきますこと厚くお礼申
し上げます。
思いもよらぬ事態に戸惑いながら

も、コロナ禍での暮らしが4年にな
ろうとしています。日々の作業は何
も変わりなく、我慢の日々を過ごさ
れていることと思います。
昨年は、北海道から沖縄まで研修
と称して行かせていただきました。
それぞれ地域性を抱える中、創意工
夫し対応されていきました。
特に沖縄では、2頭に一台の扇風
機は屋根が飛んでいかないか心配に
なるほど回り、電気代が大変とのこ

と。米軍の戦闘機が爆音を轟かせ屋
根をかすめるように飛んでも、牛も
猫も驚くようすもないことに危機感
を感じました。
八重瀬町では、家畜ふん尿や食品
残さ等の廃棄物を原料としたバイオ
ガスプラントを視察しました。メタ
ン発酵によって得たエネルギーを発
電や熱源利用することで、地域資源
を循環利用し、副産物のバイオ液肥
を化学肥料の代替としサトウキビや
野菜、牧草へ利用、無償で散布して
いるとのこと。これからの酪農は、
地域性を鑑み、持続可能な取り組み
が必要と思いました。

11月に徳島で開催された西日本酪
友フォーラムでは、酪農経営を見直
すには、基本的作業の徹底と、改め
てロスを最小限にし、作業効率を高
める必要性を確信しました。
まだまだ予断を許さない情勢が続
きますが、全国にはたくさんさんの元
気な仲間がいます。ぜひ皆さん出か
けてみてください。新しい発見と出
会いが待っています。こういう時こ
そ、多くの仲間と交流を深めてくだ
さい。今年もよろしく願います。



新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合青年部

委員長 難 波 晃 大



明けましておめでとうございます。

早くも卯年が終わり、辰年となりました。

ついこの間まで年男と思っていたら、あと2年後に、また自分の年が来ることに、時の経つ速さを感じました。青年部委員長になり、4年目も終わりが近づいてきました。

新型コロナウイルスから始まった世界規模の混乱は、遅れて牛業界にも広がり、想像を超えた悪影響を及ぼし、まだ続いているように感じます。頭の中であげるだけでかなりの逆風を受けました。青年部の活動も、今まで通りとはいかず、制限さ

れました。いのように言えば新しいことにチャレンジするきっかけになつたのかもしれない。

お正月なので明るい話題をと思いましたが、なかなか見当たらないので、ふと12月に思つたことを書きます。

牛舎にいと牛は飼主のことをよく見てることに気づきました。一年を思い起こせば、逆風の影響でバタバタと常に焦つてたように思います。それを牛は感じ取つて、人間と同じように落ち着けなかつたのではないかと思ひます。新しい年は、とりあえず一度落ち着いて、牛を安心させられたらなと思ひます。

皆さんも、お正月くらいゆっくり休み、少し贅沢して、一度体を休めてはいかがでしょうか？牛飼いでいれることの喜びを改めて思ひ、新しいスタートが切れればと思ひます。

引き続き青年部の活動への参加と、ご理解のほどよろしくお願ひします。

最後になりましたが、牛業界が良一年になることを願つて、お正月の挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のご挨拶を

申し上げます

◎酪友運送株式会社

代表取締役 濱田 浩平

◎オカラクミート株式会社

代表取締役 岡本 誠

◎西日本興農株式会社

代表取締役社長 柿本 平三

◎株式会社きびり酪農運輸

代表取締役 笹野 英明

◎一般財団法人おからく教育振興会

代表理事 長恒 泰治

理事 津田 知亮

理事 濱田 浩平

理事 檜尾 康知

理事 小椋 孝史

理事 岡本 宗慈

理事 宮野 忠志

理事 安東 健

理事 宮本 雄介

理事 柿本 平三

理事 藤本 実

理事 三宅 安史

理事 石原 保博

監事

評議員

〃

〃

〃

〃

新年の抱負



津山事務所
(岡山市)
有安 健志

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

早いもので就農5年目を迎えますが、牛に与える飼料1つを取っても嗜好性が1頭1頭違うなど、一様な接し方では通用しないことも少なく、日々新しい発見ばかりで改めて酪農の奥深さを実感しています。

5年目ということで今一度気を引き締め、今年は研修等にも積極的に

参加して、先達の方々から多くの知識や技術を学び身につけ糧としていきたいと思っています。そして、目標とする父の背中に少しでも近づけるようレベルアップする一年としたいと思います。

最後になりましたが、今年が皆様にとって良い一年になりますようお願い申し上げます。

新年の抱負



蒜山事務所
(真庭市)
若山 進

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、現在蒜山で酪農をしながら臨時ヘルパーをしています。

酪農家の先輩方やおからく、ひるらく、獣医さんなどにお世話になり、充実した日々を過ごしています。

これからもまだまだいろいろ勉強していかなくてはならないことが多い

と思います。少し酪農家のお役に立てますように日々努力していきたいと思っています。

最後になりましたが、本年度が皆様にとって良い年になりますように、酪農にとっても明るい年になりますように、心よりお祈りしております。

新年の抱負



西大寺事務所
(岡山市)
岡田みぎわ

新春のお慶びを申し上げます。皆様お健やかに新春をお迎えのことと

存じます。

昨年は、本当にいろんな物が壊れたりとお金がかかる回る年でした。私事ではございますが、体の方も本調子へ戻り、今年は本当の意味で、この年を駆け抜ける年女になりそうです。

結婚して25年。無事に昨年銀婚式を迎えることができました。これも、周りで見守ってくくださる方々の

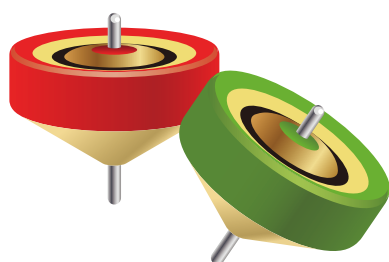
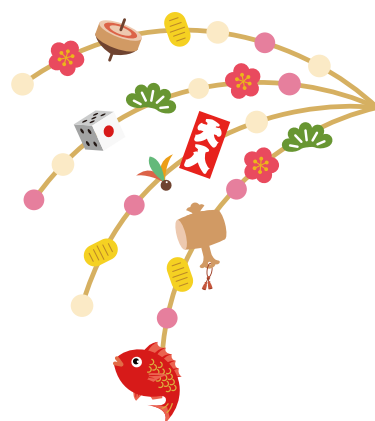
おかげだとしみじみ感じています。

仕事も働き出してから27年。フリーになる期間もなく、介護歴16年、酪農歴11年と何とかやって来れました。

酪農については、本当に素人で最初は迷惑をかけてばかり。乳量は減り、牛は病気になる。お義父さんは津山での仕事。私が引き継いだとたん、下降の一途を辿っていきました。

今は物価高騰でなかなか厳しい状況ですが、牛の個体管理・繁殖・乾乳の管理など、うまく回ればなんと。これからの課題としてやっていきたいです。

今年は、何か一つでも挑戦できる年になればと思っています。また、周りの方々に迷惑をかけながら、自分が成長できればと思います。今年一年も、よろしく願いいたします。



七十歳を過ぎて思うこと



備南事務所 (井原市)
徳山 茂

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

前回の新年のご挨拶より12年、本当に月日の経つのは速いもので、3人の子どもたちは結婚、孫の誕生、後継者へと事業も引き継ぎ、牧場も新たに株式会社として生まれ変わつたことに、一番の喜びを感じています。これもひとえに各関係機関の方々のお力添え、また地域の方々のご理解、ご協力の賜物と心から感謝しています。

気付けば人生も残り少なくなりましたが、そのほとんどを酪農に注いできたと言っても過言ではありません。後は微力ながら「生涯現役」として、少し重苦しく感じつつ、またうれしくも思い、酪農に取り組んでいきたいと思っています。

日々暗い話題ばかりであります。が、これからは皆様のお世話になりながら、無理をせず、楽しみを見つけて過ごしていきたいと思います。

「明けぬ夜はない」と信じ、前を向いてまだまだ気力だけは人一倍!! 何はともあれ健康第一!!!

末筆であります。が、皆様のご発展とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

明るい未来を切り開こう



びほく事務所 (高梁市)
上森 亨

新年明けましておめでとうございます。

昨年、あっという間に一年が過ぎ

ぎてしまうほど、目まぐるしい一年だったような気がします。

コロナ禍も落ち着きを取り戻し、いろいろなイベントがコロナ前のように行われ、久しぶりに懐かしい人との顔合わせができたと思います。

ですが、あまり明るい話題ばかりでなく、一年を通して苦しかったような気がしました。乳価は上がりましたが、それに伴うように子牛の値段は下がり続けました。経営は楽に

はならず、苦しくなる一方で、今までに味わったことのないような事態になった一年間だったと思います。

これからはそのような経験を活かして、自給粗飼料の生産に力を入れて、自分たちの牛は自分たちの作った餌を与えて、それによって生産された美味しい、安全な牛乳を消費者の方たちに飲んで、喜んでもらえるように頑張っていけたら、今後の明るい酪農経営につながっていく

じゃないかと思っています。

今年もどのような年になるか見当がつきませんが、若い人の力でどんどんと酪農の活性化ができれば、明るい未来が切り開かれると期待します。

酪農家の皆さん、今年も全員で力を合わせて乗り切りましょう。

新年に思うこと



備南事務所
池田 直人

新年明けましておめでとうございます。

ます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

今年で4回目の年男を迎えることになりました。この12年間で備南↓流通↓勝英↓備南と職歴を重ねてきました。この間、さまざまなことがありましたが、人との出会いよりも別れが増えてきたと感じます。肉体的にも、髪は薄くなる、近くの字が

見にくい等、着実に老いを感じます。また名前と顔の一致しない若い職員も増え、一抹の寂しさも覚え

ます。

定年まで残り12年となりました。いかに組合員の皆様に貢献できるか、若い職員に知識、技能の継承ができるか、残された時間での私の職責かと思っています。

少し暗い文書となりましたが、組合員、役職員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念して新年のご挨拶とします。



新年の抱負



流通課 河本 裕介

明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましてはつつがなく
新しい年をお迎えのこととお慶び申
し上げます。

旧年中は至らぬことの多い私を温
かくご指導くださいまして心から感
謝しております。

辰年は活力旺盛になって大きく成
長し形が整う年と言われています。

今までやってきたことを目に見える
形にしていけるように邁進していき

新年の抱負



生産支援課 矢野 敬雄

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様には健やかに過ごしのこと
とお慶び申し上げます。

昨年は、長かったコロナの自粛生
活も緩和され、以前の生活に戻る一
年となりました。

私もついに、4回目の年男を迎え
ました。大学を卒業してから、宮城
県、京都府、岐阜県と転職を繰り返
していましたが、2011年の7月
に、おからくにやってきました。当

新年の抱負



鏡野CS 杉本 祐太

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては健やかに新
しい年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

職員として鏡野クーラーステー
ションで働き始めてから、まだまだ
知らないことばかりで、日々苦戦し
ながら業務に取り組んでいます。

昨年は普段できないさまざまな経
験をした年でした。酪農大学の研
修では、酪農の基礎知識と実際の現

たいと思います。

最後になりましたが本年が皆様に
とって明るい年になりますよう心よ
りお祈り申し上げます。

初は、何年続くか心配でしたが、組
合員の皆様や職場の皆様に温かく支
えられたおかげで無事に過ごすこと
ができました。その間にたくさん
のことを皆様から教えていただきまし
た。そして気が付けば、おからくが
一番長く働いている職場になりました。

振り返ってみれば信じられないく
らいの早さで過ぎた12年間でした。

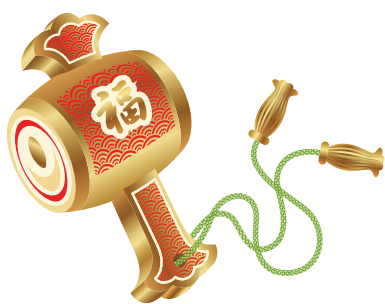
場を体験しました。JAの研修で社
会人としての心構えなどを学びまし
た。

そこで学んだことを生かし、より
一層向上できるように、これからも
仕事に取り組んでいきたいと思いま
す。

最後になりましたが今年が皆様に
とって良き一年となりますようお祈
り申し上げます。



これから次の年男になるまでの間
は、少しでも皆様のお役に立てるよ
うに頑張っていきたいと思っています。
最後になりましたが、本年が皆様
にとって良い年になりますよう、
そして畜産業界にとっても良い年
になりますよう心よりお祈りしてい
ます。



「供卵牛情報と採卵計画（2月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

2月の採卵計画をお知らせします。

ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。

なお、能力評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・精液の確保状況等により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承願います。

次回の3月の採卵は7日を予定しています。

※ご要望・ご意見等ありましたら、畜産研究所までご連絡ください。

交配情報	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
♀：OAC キアリス ハイヌーン キルア キャロットK ET (キャロットK) 1354972012 ・キャロットKの系統。 ・高乳脂量・高乳蛋白量（両方とも1%以内）！ ・長命連産効果1%以内！	GEBV 総合指数 1% 2656 長命連産効果 1% 96512 産乳 1% 2106 耐久性 2% 535 疾病繁殖 52% 15 乳代効果 4% 116375 年齢 04-07 体高 163.1cm 体長 179.7cm	2 / 15
♂：ピーク パワーハウス ET (ヤングサイア) ・ダントツのNTP換算値4374！ ・圧倒的な産乳能力！ ・乳頭配置も良く、搾りやすい！	GEBV 総合指数 1% 2702 長命連産効果 1% 97846 産乳 1% 2237 耐久性 7% 435 疾病繁殖 44% 30 乳代効果 17% 79084 年齢 02-05 体高 144.3cm 体長 164.5cm	
♀：OAC ウエストジエット コルト ウルル ET (ウエストジエット) 1390973202 ・輸入受精卵産子。 ・非常に高い乳成分値！低い体細胞スコア！ ・長命連産効果1%以内！	GPI 総合指数 1% 2359 長命連産効果 1% 99543 産乳 2% 1762 耐久性 2% 569 疾病繁殖 45% 28 乳代効果 6% 107859 年齢 00-09 体高 129.0cm 体長 139.7cm	
♂：ピーク マスターピース ET (ヤングサイア) ・非常に高い乳脂肪量+130kgで乳脂率改善！ ・低い体細胞スコアで、乳房炎への抵抗性も高い！ ・生産寿命長く、長期間の活躍を期待！		
♀：OAC シエラ レネゲード シチー サニー ET (シドニー) 1655873933 ・ウイットニー サニーの系統。 ・乳器の良さ！正確な乳頭配置！ ・長い泌乳持続性！		

※GEBV：EBV+ゲノミック、GPI：ゲノミックのみの評価値です。

頤声

参事 小椋孝史

事務本部 部長・事務所統括(兼)

総務部 部長 入江一憲

部長・事務所統括(兼) 本城宏史

総務経理課 課長 藤澤理恵

生産支援課 次長 清水正裕
課長代理 山中雅美

(兼) 湯浅達也 片山瑛二 小原ももこ 黒瀬聖 中尾由美子

流通課 次長 大西克巳
課長代理 矢野敬雄

経営支援課 課長 小島悟司

流通課 次長 大西克巳
課長代理 矢野敬雄

(兼) 湯浅達也 片山瑛二 安藤大悟 仲矢ゆかり

流通課 次長 大西克巳
課長代理 矢野敬雄

総務部付け 内部監査室 室長 高橋一樹

購買課 課長 水島博子

(兼) コンプライアンス対策室 室長(兼) 小椋孝史

佐倉淑乃 兼宗修平 早水美樹

特別対策室 室長(兼) 入江一憲

生乳課 課長 保田徹

(兼) 小島悟司

生乳課 課長 保田徹

鏡野CS 所長

森中友美 妹尾明美 直原里江 西原茂和 森崎陽子 田中天子 杉本祐太 午道洋夫

びほく事務所 事務所長

花本和希 岡本雅代 枝木優治 延藤久美恵 阿部静香 樋口晋一

津山事務所・津山SP 事務所長(兼)・SP所長

高橋信介

津山事務所 ヘルパー

青草真一 川口権悟 馬澄真吾 高田春樹 倉田大也 齊藤幸

課長代理

神野卓哉 長須悠樹 英保美咲 児玉将竜郎

蒜山事務所・蒜山SP 事務所長(兼)・SP所長

山本恭子 片岡純一 赤木宏一郎 小椋一樹

蒜山事務所

溝邊義幸 大久保萌 渡邊玲音 眞壁福元 武田昭彦 西山勝之 尾崎直幸 齊藤和樹 佐久間和歌 廣金佑太

西大寺事務所・西大寺SP 事務所長(兼)・SP所長

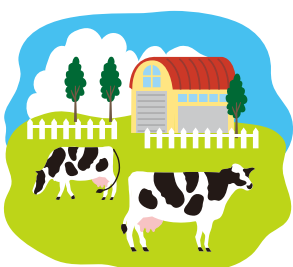
難波正憲 豊浦陽二郎 向井扶祐美 谷口扶祐美 奥山康恵

びほく事務所

廣金佑太

備南事務所 事務所長

池田直人 濱田高美



令和5年度「牛乳・乳製品利用料理コンクール岡山県大会」最優秀賞作品
岡山県立総社高等学校2年 山田夏蓮さんのアイデアレシピ

ふわふわ！はんぺんサンドグラタン



★材 料（4人分）

牛乳……………300ml
バター……………20g
とろけるチーズ……適量
はんぺん……………2枚
ベーコンブロック…120g
大葉……………4～6枚
たらこ……………15g
コーン缶……………80g
薄力粉……………20g
コンソメ顆粒………小さじ1/2
塩こしょう……………少々
ミニトマト……………4個
パセリ……………適量

★作り方

- ①耐熱のボウルにバターと薄力粉を入れ、600Wの電子レンジで1分加熱する。
- ②①のボウルに牛乳・コンソメ顆粒・塩こしょうを入れて混ぜ、ラップをふんわりとかけ、600Wの電子レンジで5分ほど加熱する。（途中で取り出して混ぜると良い）
- ③②の加熱を待っている間にはんぺんを半分の厚さに切り、縦半分にも切る。（包丁を濡らして切ると、はんぺんがつきづらく切りやすい）ベーコンブロックは5mm幅に切る。
- ④②から半分の量を別のボウルに取り出す。1つのボウルには薄皮を取ったたらこを入れ、もう1つのボウルにはコーン缶を入れ、それぞれ混ぜておく。
- ⑤たらこが入ったソースをはんぺんに塗り、ベーコンと大葉をのせる。もう片方のはんぺんにもたらこソースを塗り、サンドする。
- ⑥⑤をグラタン皿（耐熱の皿）に入れ、コーンのソースを上からかける。
- ⑦とろけるチーズをのせる。そのうえに輪切りにしたミニトマトをのせる。
- ⑧トースターで焦げ目がつくまで焼く。
- ⑨みじん切りにしたパセリをのせる。



監事	代表	代表理事	専務	総務	業務	酪農	理事
宮野忠志	安富照人	岡本宗慈	吉原謙一	中村泰廣	小村雅紀	三宅穰次	山本真五
							平野耕平
							高田照義
							藤原博志
							松崎隆
							檜尾康知
							長恒泰治

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

申し上げます

あとがき

明けましておめでとうござい
す。

今年の干支は「辰（たつ）」です。
表紙の写真は、協同組合岡山県備前
焼陶友会から提供いただいた國延昇
氏の龍の置物です。備前焼といえ
ば、お皿や徳利などが有名ですが、
同氏は、自由な発想で多様な独自の
細工物を中心とした、繊細で造形的
な作品を制作しています。

さて、架空の動物の「辰」が干支
に選ばれたのは、中国で古来より権
力の象徴とされ、縁起の良い生き物
とされていることから、広く干支を
浸透させるために、縁起が良い龍が
干支に選ばれたと言われています。
また、今年は「甲辰（きのえたつ）」
年です。「甲辰（きのえたつ）」年
は、「新しいことを始めて成功する、い
ままで準備してきたことが形になる
といった、縁起の良い年になる」と
言われています。酪農業界にとつて
も縁起の良い年となることをお祈り
いたします。